

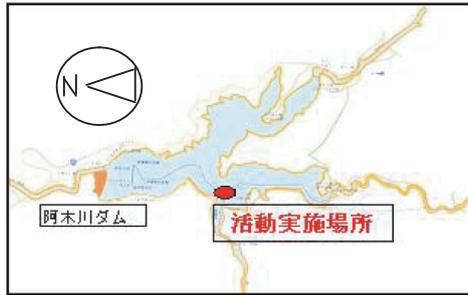
空菜の水耕栽培を利用した地域活性化に向けた取組状況

①阿木川ダムでは平成14, 15年にダム湖全体に大量のアオコが発生し、水道水の取水に影響を与えかねない状況であった。

②恵那農業高校の提案により、平成16年から空芯菜の水耕栽培による水質浄化実験を、恵那市、ダム管理所と協働で取り組むことになった。



アオコの発生状況



空芯菜水耕栽培用浮島

③その後、地元住民との協働作業により、空芯菜の苗作りや植え付け、収穫、さらに試験販売まで地元農家との連携へと発展



地元住民と生徒による植付状況



9月の収穫の様子



刈り取った空芯菜を試験販売用に調整

④生徒も各種イベントに出向き空芯菜のPRに努める。

⑤地元料理店に空芯菜料理を創作してもらうなど、空芯菜を特産品化するための活動への広がりを見せている。



「全国豊かな海づくり大会—岐阜長良川大会プレイベント（関市）」での説明状況



県関係者も含めた試食状況



創作料理試食会のための調理状況（地元の方と中京女子短期大学との協働作業）

⑥ペットボトル浮島を考案し、学校HPに掲載したところ多数の問い合わせがあり、水質浄化活動が広がる。



平成21年9月



平成21年7月

地域・県外でのペットボトル浮島の利用状況



明光化成（恵那市）の排水池



静岡県藤枝市の排水路



愛知県安城市の排水路

